



発行 神戸大学医学部附属病院
総合臨床教育センター
第65号 平成30年9月



1日(水) 膠原病リウマチ内科 明石 健吾先生
『膠原病リウマチ内科的ステロイド治療の実際』



9日(木) 小児科 長野 智那先生
『小児の輸液療法』



16日(木) 膠原病リウマチ内科 千藤 荘先生
『日常診療に役立つ膠原病の基礎知識』



28日(火) 産科婦人科 長又 哲史先生
『女性の急性腹痛への初期対応』



29日(水) 小児科 田中 司先生
『小児の薬物療法』



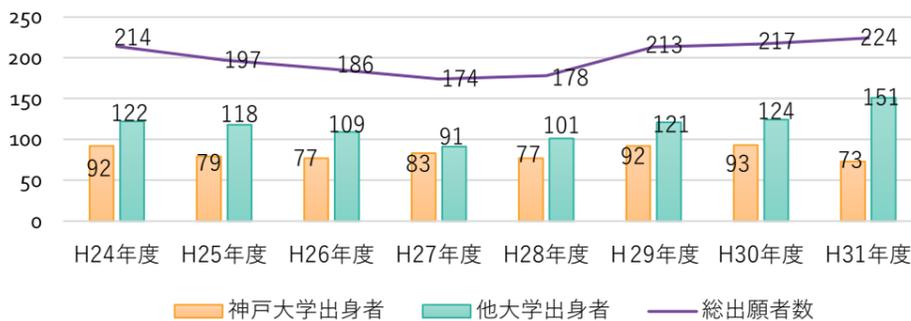
30日(木) 産科婦人科 笹川 勇樹先生
『女性を診るときに知っておきたいこと』

平成31年度研修医採用試験を実施

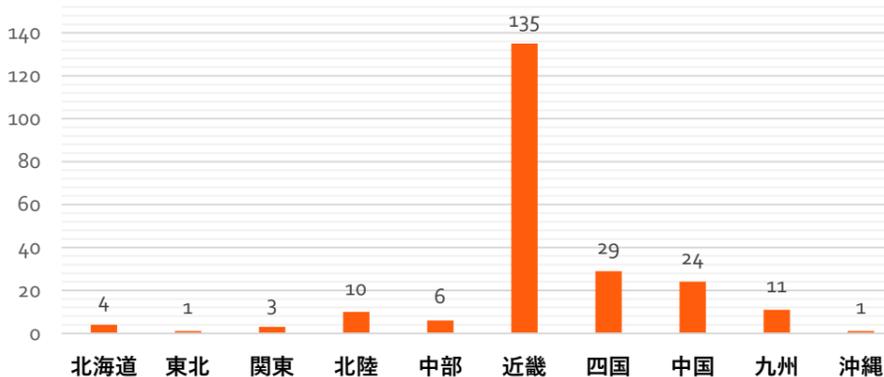
7月15日(日)第1回目、8月26日(日)第2回目の平成31年度研修医採用試験が行われました。

今回の出願者数は1回目と2回目合わせて224名、過去8年間で最多人数となりました！昨年同様近畿を中心に全国から出願がありました。

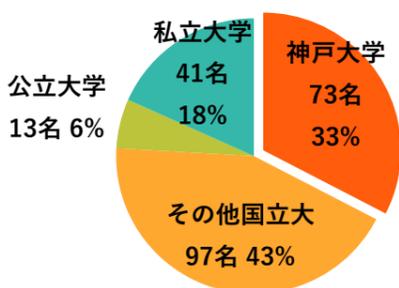
出願者数の推移 (過去8年間)



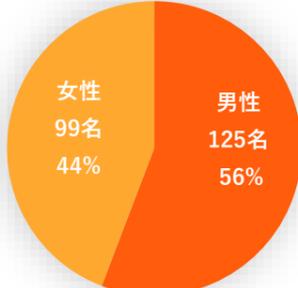
地域別出願者数 (名)



(大学別)
平成31年度採用
研修医試験応募者



(男女別)
平成31年度採用
研修医試験応募者



木村真希先生が日本医学教育学会大会で発表されました

総合臨床教育センター専任教員である木村真希先生が研修医教育に関する研究をより一層進められ学会にてポスター発表されました！

【木村先生よりコメント】

8月3日から4日にかけて東京医科歯科大学にて開催された第50回日本医学教育学会大会に参加しました。教育センターから「初期臨床研修医を対象としたSOC (Sense of Coherence) を用いたレジリエンス測定とストレス対処能力自己評価についての解析」と「初期臨床研修における復職支援「Back-on-trackプログラム」の実践と課題」の2演題をポスター発表しました。Back-on-trackプログラムの発表は当院精神科神経科の首良一郎教授・木村敦先生のご協力なくではできなかったものです。いつもサポートしてくださり、大変感謝しております。両演題とも多くのご質問や他施設の経験などをお聞き受けすることができ、励みと勉強になりました。



総合臨床教育センター 木村真希先生 総合臨床教育センター長 河野誠司先生

9月研修医ミーティング

4日(火) 放射線科 神田 知紀先生
『頭部の画像診断：腫瘍と出血の除外だけ？』

5日(水) 神経内科 上田 健博先生
『髄液検査のみかた、やりかた』

19日(水) 神経内科 立花 久嗣先生
『認知機能検査』

20日(木) 放射線腫瘍科 西川 遼先生
『あなたはこの質問答えられますか？：患者さんから聞かれる放射線治療の基礎』

25日(火) 神経内科 大塚 喜久先生
『脳梗塞 MR Iのみかたを中心に』

27日(木) 放射線腫瘍科 西川 遼先生
『放治は地味だが役に立つ：根治～緩和まで』



開催日時	12:30~13:00	会場	
4日(火)	放射線科 神田 知紀 先生	頭部の画像診断：腫瘍と出血の除外だけ？	共通カンファレンス室 (第一ホール2F)
5日(水)	神経内科 上田 健博 先生	髄液検査のみかた、やりかた	共通カンファレンス室 (第一ホール2F)
19日(水)	神経内科 立花 久嗣 先生	認知機能検査	第一会議室 (第一ホール2F)
20日(木)	放射線腫瘍科 西川 遼 先生	あなたはこの質問答えられますか？：患者さんから聞かれる放射線治療の基礎	第一会議室 (第一ホール2F)
25日(火)	神経内科 大塚 喜久 先生	脳梗塞 MR Iのみかたを中心に	共通カンファレンス室 (第一ホール2F)
27日(木)	放射線腫瘍科 西川 遼 先生	放治は地味だが役に立つ：根治～緩和まで	共通カンファレンス室 (第一ホール2F)